

令和4年度美作保健所運営協議会

新型コロナウイルス感染症対策に係るご報告

美作保健所・勝英支所

岡山県美作保健所
保健所長
光井聡

岡山県の新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制

○新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制について、
入院医療体制…おおむね岡山県3行政区と同様の圏域で必要病床数の設定および確保。
外来医療体制(診療検査医療機関)…管内群市医師会と共同して確保および機能強化。

【県内医療機関の基本情報】

病院 ^{※1}	159	病院
保険医療機関 ^{※1}	1464	医療機関
新型コロナ患者 入院受入医療機関 ^{※2}	67	病院
診療検査医療機関 ^{※3}	615	医療機関

※1：令和4年10月1日現在（中国四国厚生局 公開保険医療機関）
 ※2：令和4年10月27日現在
 ※3：令和4年10月12日現在

重症病床：4床 中等症病床：89床
 令和4年6月30日現在

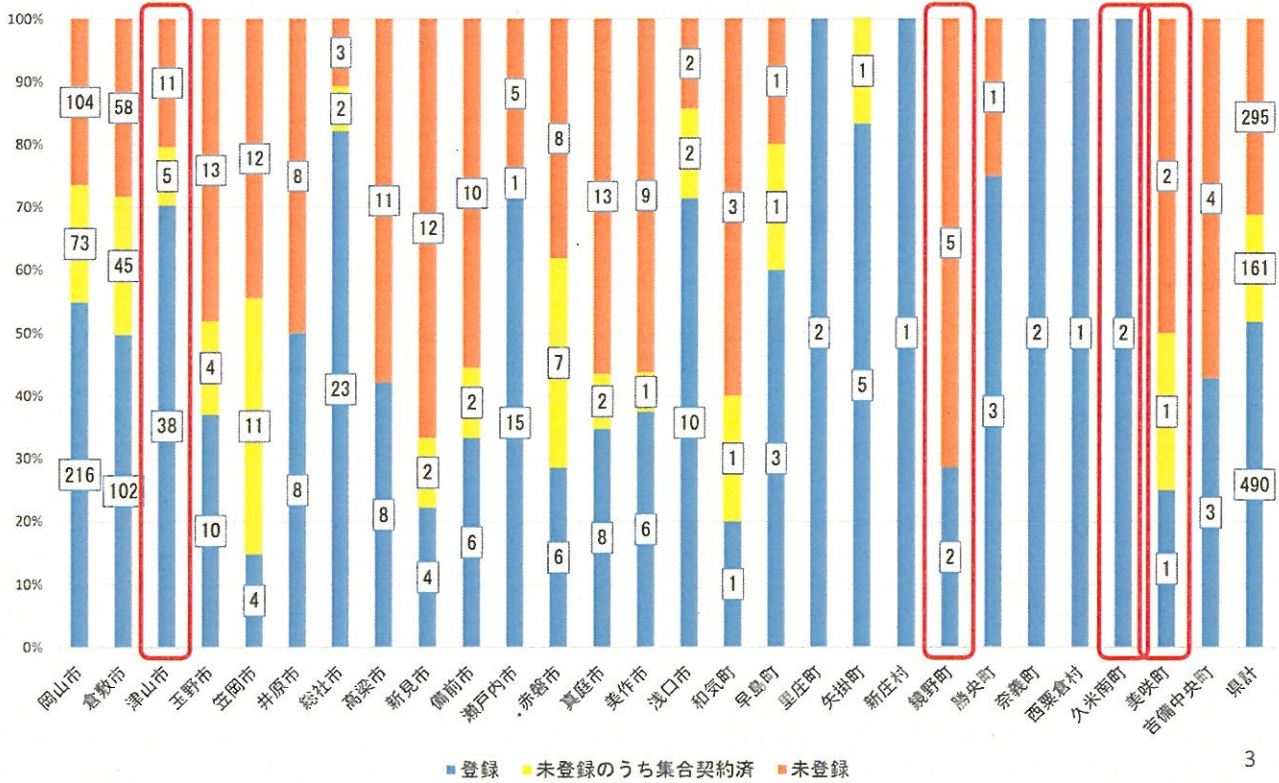
美作県民局管内
 重症病床有する医療機関 1

備中県民局管内
 重症病床有する医療機関 2

備前県民局管内
 重症病床有する医療機関 7

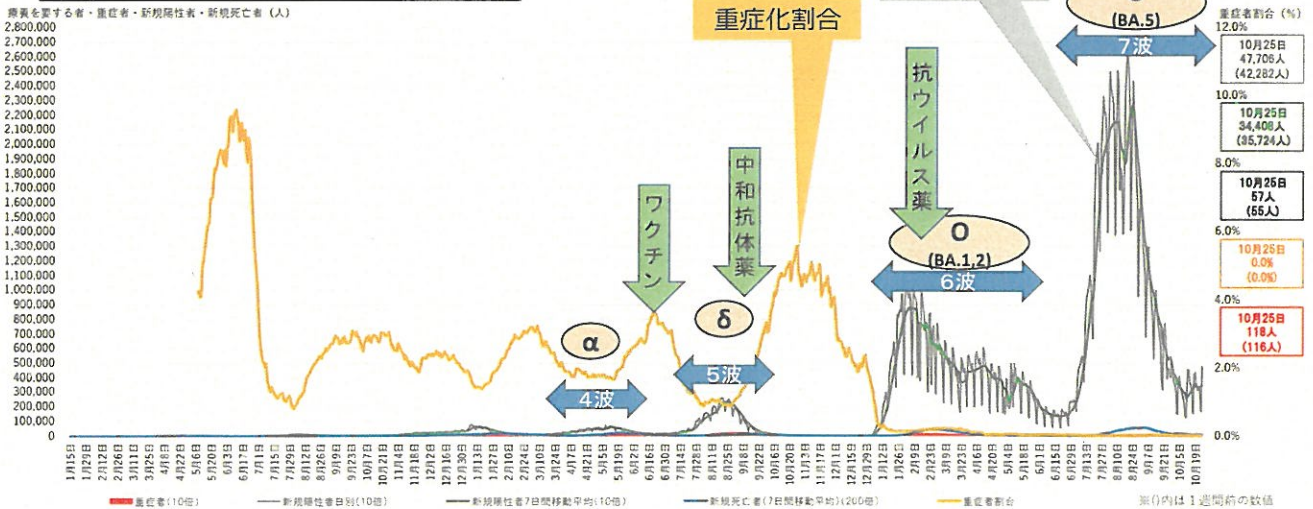
市町村別 診療・検査医療機関数

中四国厚生局の保険医療機関 (R4. 9. 1現在)のうち、内科、小児科、耳鼻咽喉科標榜の診療所を対象に抽出



全国 重症者・新規陽性者数の推移

第101回(令和4年10月24日)
新型コロナウイルス感染症対策 アドバイザリーボード
資料2-1より一部抜粋

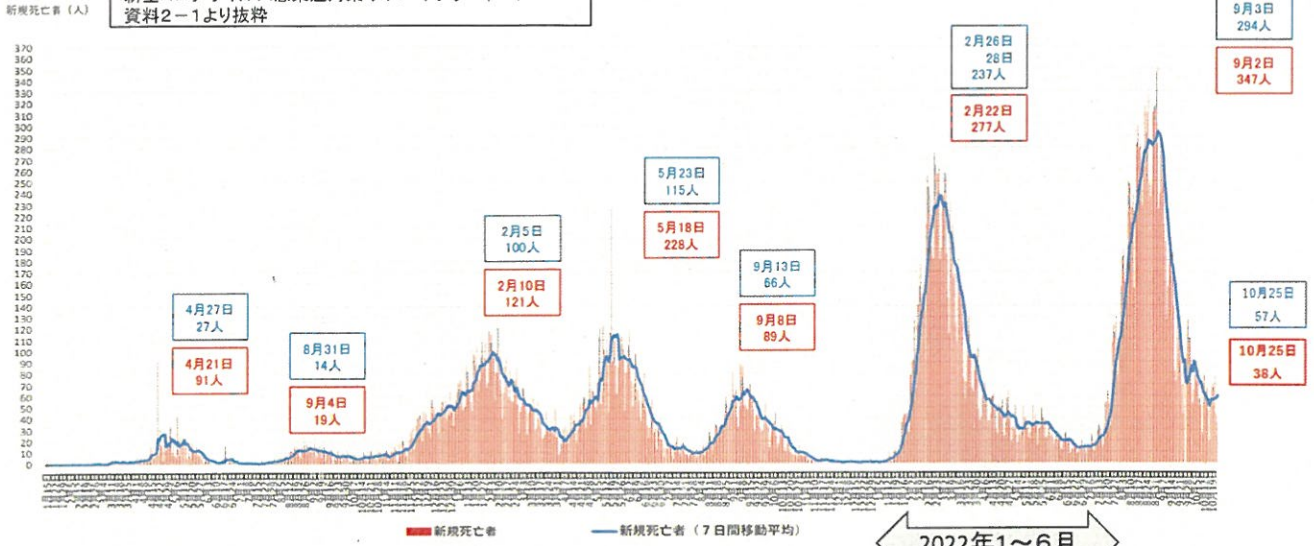


【国内事例】括弧内は前日比 ※令和4年10月25日公表

	陽性者数	新規陽性者数		重症者数 ※3	死亡者数
		7日間移動平均	今週先週比		
国内事例(※1)	22,055,832 (+47,706)	34,408	0.96	118 (+3)	46,347 (+38)
空港・海港検疫(※2)	22,399 (+9)	-	-	0	8 (±0)

全国 新規死亡者の推移

第101回(令和4年10月24日)
新型コロナウイルス感染症対策 アドバイザリーボード
資料2-1より抜粋



2022年1月から6月までの期間の全ての死因を含む全国の超過死亡数は、過去(2017~2021年)の同期間と比べて、最も大きい規模となっている。

全ての死因を含む全国の超過および過少死亡数(1-6月)

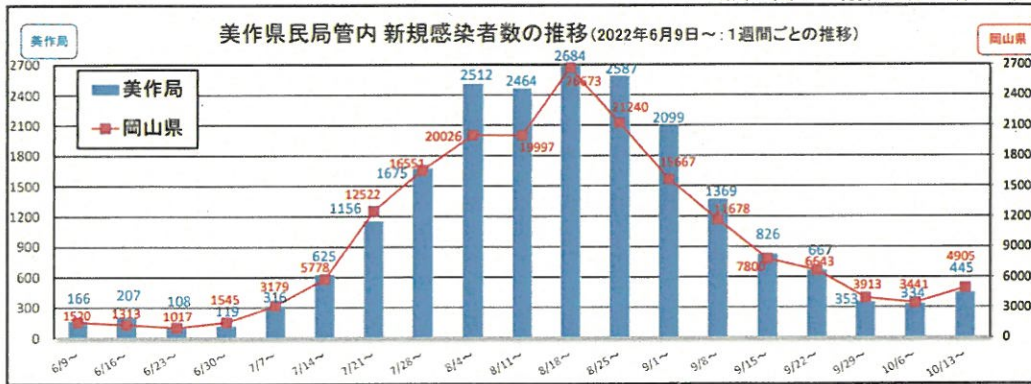
	2022年*	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年
超過死亡数(新方式)	17767-46588	6437-23436	0-1478	249-7143	3906-15885	2954-21612
超過死亡数(旧方式)	15709-50323	5948-29858	209-4263	1286-13953	3286-21904	2921-25818
過少死亡数(新方式)	0-0	0-770	8397-32321	349-6863	0-2922	0-132
過少死亡数(旧方式)	64-2930	303-7598	5305-35170	880-14462	322-9220	142-5272

5

美作保健所・勝英支所管内の第七波局期の感染状況

- 第七波では、県全体の発生動向と並行して、患者が急増。
- 美作保健所・勝英支所管内で、最大療養者数は2500人を超える(うち入院は1-2%)

※ データはプレス発表日で集計(10月19日現在)



人口10万人/週
1000を超える

新規陽性者数 (人口10万人あたり)

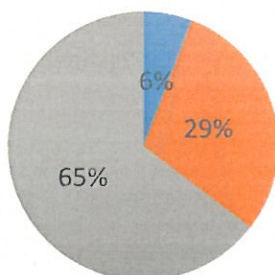
公表日	岡山市	倉敷市	備前	東備	備中	井笠	備北	新見	真庭	美作	勝英	総計
人口	724,691	474,592	103,465	88,604	81,398	141,608	29,072	28,079	43,538	129,582	43,803	1,888,432
2022/8/1 - 2022/8/7	1,183.3	915.1	1,093.1	865.6	957.0	601.7	498.8	434.5	999.1	1,091.2	1,034.2	1,007.0
2022/8/8 - 2022/8/14	1,130.0	1,046.0	861.2	876.9	955.8	945.6	519.4	317.0	911.8	1,193.1	901.8	1,033.4
2022/8/15 - 2022/8/21	1,362.4	1,439.8	1,417.9	1,242.6	1,199.0	1,240.0	1,056.0	708.7	1,104.8	1,267.9	1,337.8	1,335.6
2022/8/22 - 2022/8/28	1,258.7	1,348.5	1,257.4	1,006.7	1,410.4	1,097.4	970.0	619.7	849.8	1,355.1	1,374.3	1,249.8
2022/8/29 - 2022/9/4	853.9	961.2	897.9	760.7	1,116.7	835.4	1,252.1	473.7	608.7	1,093.5	1,248.8	909.3
2022/9/5 - 2022/9/11	601.5	882.7	581.8	535.0	904.2	617.9	942.5	327.6	523.7	880.5	773.9	704.8

6

第7波(7-8月)での死亡者(美作保健所・勝英支所)

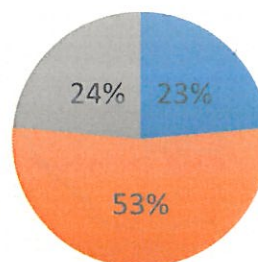
- 新型コロナウイルス感染症隔離期間中の死亡総数：16名(7月~8月)
- 死亡割合 0.12 = 16(隔離中死亡者) / 12753(感染者総数)
- 全員70代以上、特に90代以上が半分以上占める。
- 高齢者施設入所者や入院患者が、3/4程度を占める。

年代別割合



■ 70代 ■ 80代 ■ 90代以上

感染前の居所



■ 自宅 ■ 高齢者施設入所者 ■ 病院入院者

参考：岡山県全体の死亡者数および死亡割合

	第6波(2022.1~6)	第7波(2022.7~8)
新規陽性者数	88980	127318
死者数	116	116
死亡率	0.13%	0.09%

※死亡率 = (死者数/新規陽性者数) × 100で算出

7

ここまでのまとめ

オミクロン株(特に亜系統 BA.5)の出現以降

- COVID19は、これまで以上に“common disease”となった
 - ・ 圧倒的な感染力による感染者数の増加
 - ・ 重症化・死亡割合の低下
- 一般医療(外来医療・救急医療)は過去最大にひっ迫した。
 - ・ 多数の有症状者の発熱外来受診
 - ・ 医療介護従事者の離脱(需要 > 供給)
 - ・ 病院や高齢者施設等でのクラスター散発
 - ・ 医療介護領域では予後不良

県保健所における積極的疫学調査

オミクロン株は感染・伝播性が高い一方で、重症化率は低い可能性が示唆されており、その特徴を踏まえ、オミクロン株が主流である間は、県保健所における積極的疫学調査について、引き続き、**高齢者施設等重症化リスクの高い集団を重点的に実施**する。

	区分	接触者特定	検査
重症化リスク の高い集団	高齢者施設 障害児者施設 医療機関 等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 濃厚接触者だけでなく、接触者を含めて幅広く特定 ■ 岡山県クラスター対策班（OCIT）を派遣し、感染管理指導及び治療薬投与 	<ul style="list-style-type: none"> □ 濃厚接触者だけでなく、接触者も含めて全員検査
	会社 学校 保育施設 等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 陽性者が所属する団体等が濃厚接触者の候補者リストを作成し、それに基づいて濃厚接触者を特定。接触者は特定しない。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 濃厚接触者のうち重症化リスクの高い方を対象に検査

↑ **重点化**

9

全数届出の見直し

Withコロナに向けた政策の考え方 (2022年9月8日 国の新型コロナウイルス感染症対策本部決定 抄)

高齢者・重症化リスクのある者に対する適切な医療の提供を中心とする考え方に転換し、新型コロナウイルスへの対応と社会経済活動の両立をより強固なものとした、Withコロナに向けた新たな段階に移行する

■ 9月26日から全数届出の見直しを全国一律で適用

■ 発生届の限定化

①65歳以上の者、②入院を要する者、③重症化リスクがあり、新型コロナウイルス感染症治療薬の投与又は新たに酸素投与が必要と医師が判断する者、④妊婦

■ 発生届の対象外の方が、体調悪化時等に連絡・相談できる健康フォローアップセンターを全都道府県での整備・体制を強化

■ 発生届の対象外の方にも、必要に応じて、宿泊療養や配食等の支援を継続

■ 発生届の有無に関わらず、引き続き、患者には外出自粛要請を行う

■ 医療費等への公費支援のあり方は、変更しない。

■ 発生届の対象外の方は、療養証明書は発行しない。

■ 医療機関の患者数及び健康フォローアップセンターからの登録者数により**全数把握を継続**

本県の対応方針

● 全国一律にあわせ、9月26日から全数届出を見直し

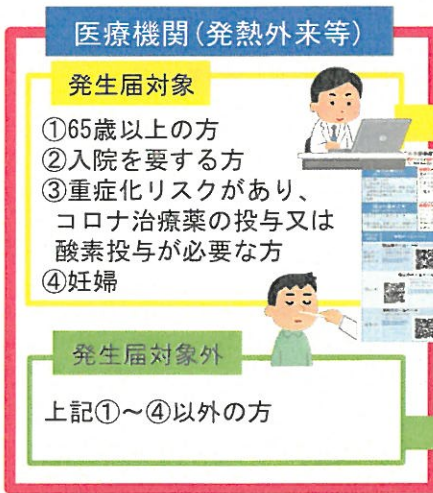
● 発生届の対象とならない方への療養支援体制の整備

国が示す「健康フォローアップセンター」は、「検査キット陽性者登録センター」及び「自宅療養サポートセンター」で対応

発生届対象者の限定

令和4年9月26日より

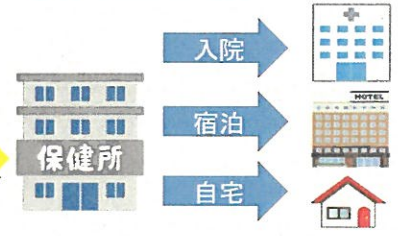
岡山県新型コロナウイルス感染症対策本部会議
(第73回) 令和4年9月21日



受診時に
チラシ
配布

発生届

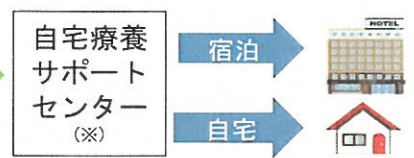
氏名
年齢
住所
基礎疾患
...



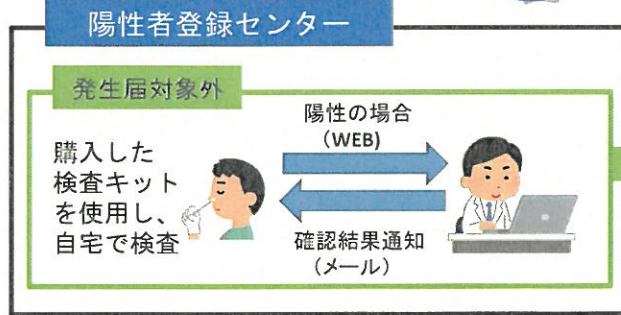
発生届の対象者は、届出の情報に基づき、保健所からの電話連絡を行い、療養区分を決定します。（従来どおり）

PCR申請

氏名
年齢
住所
基礎疾患
...

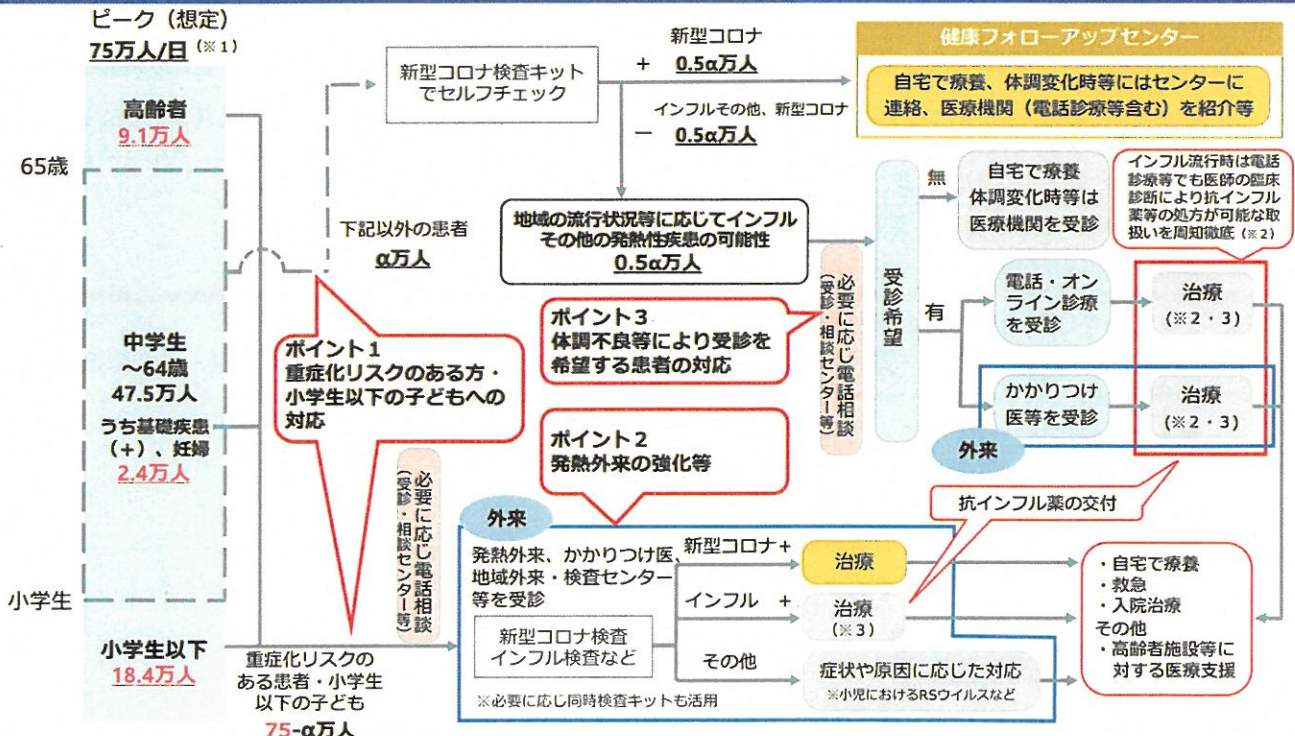


※岡山市は受診相談センター



発生届対象外の方は、保健所からの連絡がなくなりますので、チラシを確認し、本人が、県、岡山市、倉敷市のホームページに情報登録（支援申請）します。

新型コロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行下の外来受診・療養の流れ（イメージ）



※1 新型コロナウイルス感染症の患者が1日45万人・季節性インフルエンザの患者が1日30万人のほか、それ以外の発熱患者が一定程度見込まれることも考慮する。この他、セルフチェックの新型コロナ検査キットの感度について、7割と仮定して試算している。なお、今夏の発熱外来の受診者数のピークは、陽性率を5割と仮定すれば1日約50万人強と推定される。

※2 地域でインフルの流行が見られる場合に、施設内・家庭内感染の可能性や特徴的な症状（急激な発熱、筋肉痛）などがあり、自己検査の結果が陰性であれば、インフル罹患の蓋然性が高いと考えられる。その場合、インフルの検査をせずに、電話・オンライン診療でも、医師の臨床診断により投与の必要性があると判断した患者に抗インフル薬等を処方することが可能である。

※3 抗インフル薬は発症後48時間以降に服用すると十分な効果は期待できないため、処方する場合は速やかな受診が必要。

※4 上記の同時流行下の外来受診・療養の流れは、厚生労働省が作成した標準的なモデルであり、各地域の実情（保健医療提供体制や感染状況等）に応じて変更される場合がある。

新型コロナ・インフルエンザの同時流行を見据えた感染状況に応じた国民の皆様への呼びかけ

厚生労働省HP: 新型コロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行に備えた対応
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00003.html

感染が落ち着いている状況	感染者の増加が見られ同時流行 (又は新型コロナ/インフルの感染拡大)の兆しが見える状況	同時流行(又は新型コロナ/インフルの感染拡大)により医療のひっ迫が懸念される状況
【コミュニケーションの狙い】 事前準備の促進： > ワクチン接種の勧奨 > 検査キット・解熱鎮痛剤の購入	【コミュニケーションの狙い】 重症化リスク別の行動喚起： > 高リスク者：速やかな受診 > 低リスク者：自己検査・自宅療養	【コミュニケーションの狙い】 重症化リスク別の行動喚起徹底： > 高リスク者：速やかな受診 > 低リスク者：自己検査・自宅療養
【提供情報のポイント】 > これまでになかった感染規模の想定 > 医療ひっ迫のリスク	【情報提供のポイント】 > 重症化リスクが低い方は速やかな自宅療養を案内、発熱外来は高齢者等の重症化リスクが高い方を案内	【情報提供のポイント】 > 発熱外来は高齢者等の重症化リスクが高い方へ重点的に対応

【発信方法や主なターゲット】

- 関係者が連携しながらワンボイスで、全国・地域の感染状況やターゲットに応じた情報発信を行う。
 - ・高齢者に対しては、マスメディア等を通じて、情報発信を行う。
 - ・若年層に向けた情報発信はWEBメディア等を活用する。

- | | | |
|-----------|---|----------|
| 関係団体（医療） | ⇒ | 医療関係者・患者 |
| 経済団体 | ⇒ | 経営者・従業員 |
| 学会（アカデミア） | ⇒ | 国民 |
| 政府 | ⇒ | 国民 |
| 地方行政 | ⇒ | 住民 |

13

さいごに

新型コロナウイルス感染症対策では、これまで関係者皆様のご理解とご協力のおかげで、多くの生命と生活が守られました。

あらためて御礼申し上げます。

冬季に向けては、保健医療福祉領域の皆様はもちろんのこと、全ての領域の関係機関・団体の方々、そして県民の皆様ひとりひとりのご理解とご協力が必要となります。

引き続き、保健所としましても、皆様との連携を深めてまいりたいと存じますので、何卒よろしく願いたします。

